

ベストクラス選定理由書

作成者：KUO YUN-CHEN・山形伍葵・大月勇典・北川航次・南心・窪田正義・吉國秀人・藤井良憲

科目名称	健康教育論（夜間クラス・フレックスクラス）		
(担当教員名： 鳥取伸彬)			
課程	： 大学院（修士）	開講時期	： 前期
授業形態	： 講義・演習	授業規模	： 30人以下
インタビュー対象教員名 鳥取伸彬 (実施日時：8月29日； 実施場所：Zoom上)			
インタビュー対象受講者名 川北陽子・住吉由加 (実施日時：8月27日・8月29日； 実施場所：Zoom上)			
選定理由 C-1班が選定の際に注目した五つの視点			
<ul style="list-style-type: none">受けやすさ、受講しやすさ・とてもいい評価が多い・受講者側も積極的に授業に取り組んでいる・充実満足度のコメントがある・グループワークなど多様授業の内容がある			
実際に授業担当教員および2名の受講生にインタビューを行った。以下に内容を示す。			
<ul style="list-style-type: none">オンライン授業であったため、さまざまな専門性や背景を持つ先生方と一緒に学ぶことができ、交流を通じて多くの学びを得ることができた。それらは生活や仕事にも活かすことができ、「健康教育論」で学んだ内容は今後にも応用できるものであった。			
<ul style="list-style-type: none">困ったときには鳥取先生がすぐにサポートしてくださいり、交流の機会も多く、毎回の授業で新たな気づきや学びがあった。			
<ul style="list-style-type: none">ブレイクアウトルームでのグループワークには、自然に対話が生まれる仕組みが作られていた。			
<ul style="list-style-type: none">グループで協力する中で、得意な分野を持つ学生がサポートしてくれたため、安心して課題に取り組むことができ、「一人ではない」という安心感を得ることができた。			
<ul style="list-style-type: none">多様な背景を持つ学生同士で交流する機会があった。その結果、互いに学び合うことができ、「周りに多くの先生がいるような感覚」で多様な視点から学びを得ることができた。			
<ul style="list-style-type: none">グループディスカッションに参加する際には緊張もあったが、参加を重ねることで多くの知識や学びを得ることができた。			
<ul style="list-style-type: none">本授業は多様なトピックを扱っており、異なるレベルや背景を持つ学生のニーズに応える内容で、どの受講生にとっても価値があるものであった。			
<ul style="list-style-type: none">教員が安心・安全な学習環境を作ってくれたことで、質問がしやすく、受講生が積極的に学びに取り組める雰囲気があった。			
<ul style="list-style-type: none">ブレイクアウトルームを使用したグループワークでは、一つのファイルを共同で編集したり、付箋を貼ったりするなど、全員が協力して一つの課題を完成させるような活動が設計されていた。口頭でのやりとりが必要な課題であったため、自然と対話が生まれ、学生同士の交流を通して学びが深まった。			
<ul style="list-style-type: none">課題は表の作成やデータの計算など、グループで協力しないと完成できない内容であったため、自然に交流が生まれ、解決に至るまでのスピードも速くなった。			
<ul style="list-style-type: none">最終課題はプレゼンテーションであり、シンプルで分かりやすい内容であったため、制作の過程で自然と復習が行われ、大きな学びにつながった。			